

アジア国際産業連関表の作成

—課題と拡張—

(中間報告書)

桑森 啓・玉村千治 編

2016年3月

独立行政法人日本貿易振興機構
アジア経済研究所

調査研究報告書

開発研究センター 2015-C-27

「アジア国際産業連関表の作成：課題と拡張」研究会

目 次

まえがき

執筆者一覧

第1章 アジア国際産業連関表の作成手順 1

桑森 啓・玉村千治・佐野敬夫

はじめに

第1節 アジア国際産業連関表の概要

第2節 アジア国際産業連関表の作成手順

第3節 アジア国際産業連関表の特徴

おわりに

第2章 国際産業連関表の「共通部門分類」設定の課題 23

—各国表の部門分類との関連で—

玉村千治・桑森 啓・佐野敬夫

はじめに

第1節 共通部門分類設定方法のあらまし

第2節 1国産業連関表の部門分類と産業分類等との関係

—日本表の部門分類を例に—

第3節 国際産業連関表の共通部門分類設定の仕方のレビュー

まとめにかえて

第3章 各国産業連関表の延長推計の方法 43

佐野敬夫

はじめに

第1節 1国産業連関表の延長推計

第2節 中間取引額の推計手法

第3節 拡張RAS法

おわりに

第4章 国別輸入表の作成方法とその課題 —輸入財需要先調査を中心として—

桑森 啓・玉村千治・佐野敬夫 79

はじめに

第1節 国別輸入表の作成手順

第2節 輸入財に関する特別調査の方法

おわりに

まえがき

本書は、アジア経済研究所（アジ研）において 2015 年度から 2 年間の予定で実施されている「アジア国際産業連関表の作成：課題と拡張」研究会の 1 年目の成果（中間報告書）である。

アジ研では、1970 年代から 40 年以上にわたり、アジアの共同研究機関とともに主として東アジアを対象とする国際産業連関表の作成を行ってきており、世界で最も早くから長期間にわたって本格的な国際産業連関表を開始・継続してきた機関として、この分野で先駆的な役割を果たしてきた。国際産業連関表の作成は、多くの作業ステップに分かれており、各ステップにおいてさまざまな統計情報が必要となるため、その作成には多大なコスト（時間、労力）を要するとともに、さまざまな課題に直面する。アジ研では、作成経験を重ねる過程で、対象各国におけるデータの整備状況などを踏まえつつ、作成上の諸課題を克服しつつ国際産業連関表の作成方法を確立し、これまでに 30 を超える国際産業連関表を作成してきた。特に、代表的成果であるアジア国際産業連関表（アジア表）については、このほど 2005 年表が完成し、5 時点（1975 年、1985 年、1990 年、1995 年、2000 年、2005 年）の表が利用可能となった。

一方、近年になって、経済統合や環境などの分析における国際産業連関表の統計データあるいは分析ツールとしての有用性が認識されるようになり、国際機関や欧米の研究機関においても国際産業連関表の作成が行われるようになるとともに、欧米の研究者の間でも、作成手法に関する理論的・技術的な検討の蓄積も徐々に進んできた。

本研究会は、上記のような背景から、アジア表の作成方法を整理することを通じて、その関連分野における位置づけや表の特徴を明らかにすることを目的として実施している。本研究は、これまでに蓄積されてきたアジ研の国際産業連関表作成に関する知見を将来に発展的に引き継ぐための資料として、また、国際産業連関表の作成においてアジ研が果たしてきた役割を明らかにするという点において、重要な意義を持つと考える。

1 年目である 2015 年度は、アジ研における国際産業連関表作成事業の代表的成果であるアジア表について、その概要や作成方法について整理・解説するとともに、作成に際して直面する幾つかの重要な課題（共通部門分類の設定、輸入財特別調査の方法、延長推計の方法など）について検討を行った。また、他機関における国際産業連関表との比較を通じて、アジア表の特徴や意義についても明らかにした。

2 年目となる 2016 年度は、引き続きアジア表の作成に関する他の重要な課題についても検討を進めるとともに、代替的な作成方法などの検討など、その拡張についても検討を行っていく予定である。

2016 年 3 月
編 者

執筆者一覧

桑森 啓 開発研究センター 国際産業連関分析研究グループ (研究会主査・幹事)

玉村千治 開発研究センター 国際産業連関分析研究グループ

佐野敬夫 元岐阜聖徳学園大学教授

調査研究報告書
開発研究センター 2015-C-27
「アジア国際産業連関表の作成：課題と拡張」研究会

2016年3月31日発行

発行所 独立行政法人日本貿易振興機構
アジア経済研究所

〒261-8545 千葉県千葉市美浜区若葉 3-2-2

電話 043-299-9500

無断複写・複製・転載などを禁じます。
